

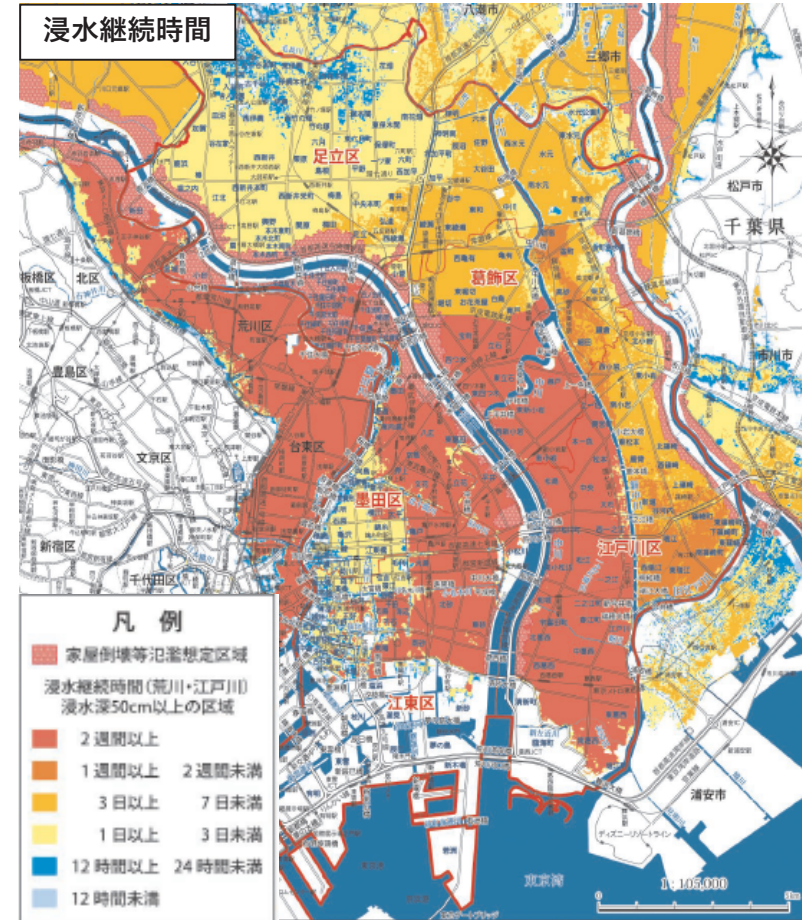
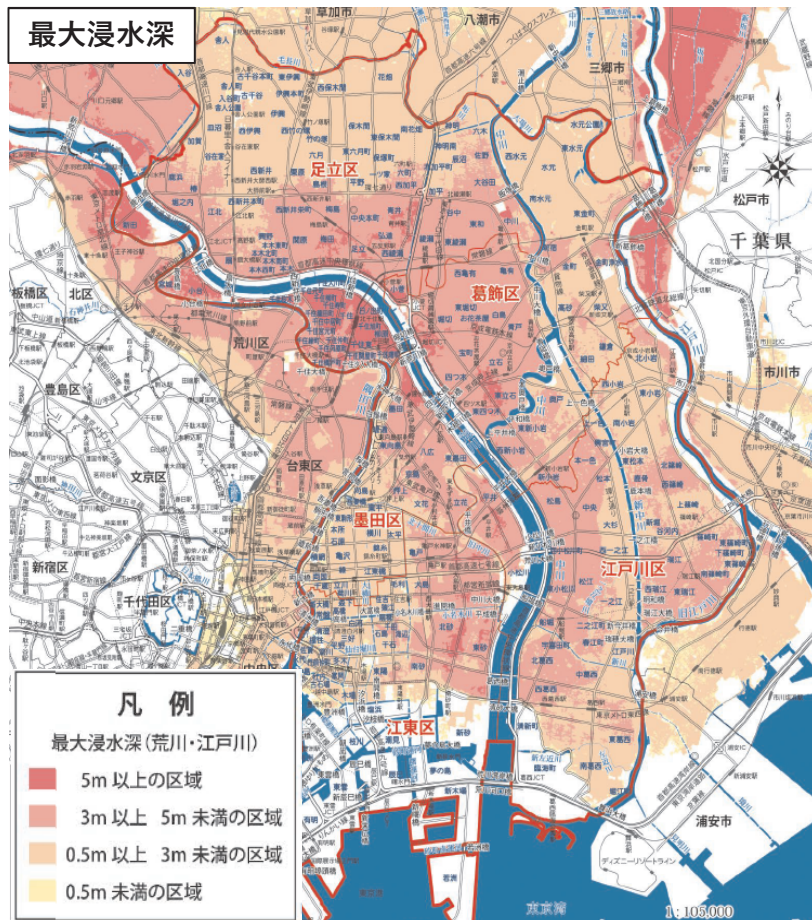
例：江東5区における浸水想定

○広く・深く・長い時間にわたり、浸水するおそれ

※江東5区（江戸川区、江東区、墨田区、足立区、葛飾区）

○多くの住民が居住している

※江東5区の浸水想定区域内には約250万人が在住



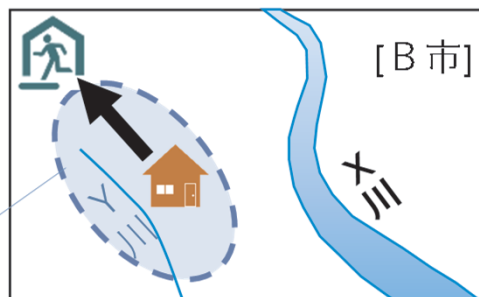
荒川・江戸川浸水想定区域図（想定最大規模）

こうした浸水に対して広域避難が必要

○自治体を跨いだ避難が必要

通常の避難
(Y川の氾濫)

Y川の浸水想定区域



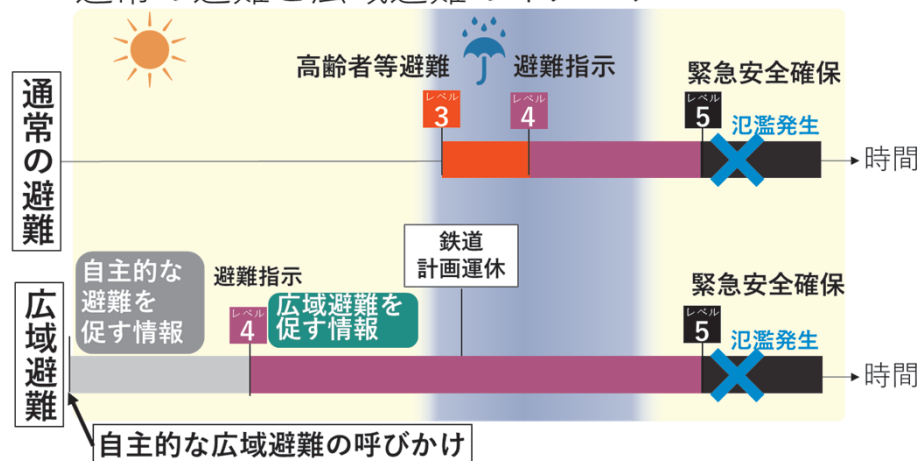
広域避難
(X川の氾濫)

X川の浸水想定区域



○通常より早く避難する必要

通常の避難と広域避難のイメージ



広域避難を円滑に実施するために

○令和3年5月 「水害からの広域避難に関する基本的な考え方」 (内閣府)

○令和4年3月 「広域避難計画策定支援ガイドライン」 (首都圏における大規模水害広域避難検討会)



現在、「首都圏における広域的な避難対策の具体化に向けた検討会」を設置。
広域避難の実装に向けて、行政機関等が連携して取り組むべき事項等について検討中

広域避難の実効性確保に向けた行動の具体化

- 具体的な広域避難先の確保や避難手段の利用の可能性等の検討が必要。
- 効果的な情報発信のために、いつ、だれが、どんな情報を発信していくのかを、関係者間で共有することが重要。
- 住民の方々には、広域避難の必要性についてご理解いただけるような周知が必要。

広域避難の必要性

○発災時に、広範囲において長期間にわたる浸水が生じ、人的被害が甚大となるおそれ。

○避難対象者が多数にのぼるため、円滑かつ安全な避難のためには、早い段階からの行動が必要。

→たとえ空振りの可能性があるとしても、広域避難を行う必要性がある。

「首都圏における広域的な避難対策の具体化に向けた検討会」等の場で、メディアや交通事業者等を含めた関係機関と意見交換を行いながら、行動の具体化を進めています。

「首都圏における広域的な避難対策の具体化に向けた検討会」 構成員

座長	内閣府（防災担当）	調査・企画担当参事官		
座長	東京都	総務局防災計画担当部長		
	総務省消防庁	国民保護・防災部防災課長	板橋区	危機管理部長
	国土交通省関東地方整備局	統括防災官	足立区	総合防災対策室長
	国土交通省関東地方整備局	河川部長	葛飾区	危機管理・防災担当部長
	国土交通省関東運輸局	総務部長	江戸川区	危機管理部長
	東京管区気象台	気象防災部長	多摩市	総務部長
	陸上自衛隊	東部方面総監部防衛部長	東京商工会議所	地域振興部長
	東京都	交通局安全管理担当部長	日本放送協会	報道局災害・気象センター長
	埼玉県	危機管理防災部災害対策課長	京成電鉄株式会社	取締役執行役員鉄道副本部長兼安全推進部長
	千葉県	防災危機管理部危機管理政策課長	首都圏新都市鉄道株式会社	安全総括部長
	警視庁	警備部災害対策課長	小田急電鉄株式会社	安全・技術部長
	警視庁	交通部交通規制課長	東京地下鉄株式会社	鉄道本部安全・技術部部長
	東京消防庁	防災部震災対策課長	一般社団法人東京バス協会	常務理事
	中央区	総務部防災危機管理室長	東武鉄道株式会社	鉄道事業本部安全推進部長
	台東区	危機管理室長	東日本旅客鉄道株式会社	鉄道事業本部安全企画部門長
	墨田区	都市計画部危機管理担当部長	北総鉄道株式会社	常務取締役
	江東区	総務部長（危機管理室長兼務）	株式会社NTT ドコモ	災害対策室長
	渋谷区	危機管理対策部長	KDDI 株式会社	サービス統括本部サービス開発 3 部コアスタッフ
	北区	危機管理室長	ソフトバンク株式会社	プロダクト本部 UX 企画統括部 UX 企画部 UX 企画 4 課長
	荒川区	区民生活部長	楽天モバイル株式会社	BCP 管理本部 BCP 推進部副部長